



2021年度 デリバリークラス

【目次】

- ◆看護学科・・・・・・・・・・・・・・・・P1～P5
- ◆リハビリテーション学科
 - 理学療法学専攻・・・・・・・・・・・・P6～P8
 - 作業療法学専攻・・・・・・・・・・・・P9～P10
- ◆診療放射線学科・・・・・・・・・・・・P11～P13
- ◆臨床検査学科・・・・・・・・・・・・P14～P15



看護学科

申し込み番号 1-1	認知症の人について理解を深めよう
担当:浅井 さおり	
講義内容	みなさんは認知症にどんなイメージをもっていますか？理解しにくい言動をとり、怖いと思う人もいるかもしれませんが、認知症の人は私達と同じ一人の人で、周囲の人の支えを必要としています。日本でも認知症の人は増加しているのでこれから接する機会もあるかと思えます。認知症の人を理解することで、どのように接していくといいか考えてみましょう。

申し込み番号 1-2	どんな人生を送りたいですか？ 50年後の自分を想像してみよう
担当:浅井 さおり	
講義内容	平均寿命から考えると、皆さんの人生はこれから70年近くあります。みなさんは人生の終わりまで、どう生きたいと思えますか？高齢期は疾病や老化によって、生活に影響がでてくる時期ですが、生き生きと生活できるためには、高齢者になる前、若い時からの生活のしかたが重要とされています。50年後どんな高齢者になっているか、高齢者になった自分を想像しながら、自分の身近な生活を考えてみましょう。

申し込み番号 1-3	ワクチンで防げる病気って何？
担当:草薙 美穂	
講義内容	子どもたちが、かかりやすい病気には、ワクチンを接種していることで防げるものが多くあります。ワクチンを接種することで、どんな病気を防げるのか？ワクチンを接種する時期は？ワクチンを接種するときに注意することは？など、日本の予防接種の制度と合わせて勉強してみませんか？

申し込み番号 1-4	“音楽”の効果と看護
担当:合田 恵理香	
講義内容	とても身近な存在である“音楽”。皆さんはどんなときに音楽を聴くでしょうか。例えば元気になりたいとき、癒されたいとき・・・など、いろいろな理由があると思います。では改めて“音楽”の効果について考えてみたことはあるでしょうか。一見、看護とは無縁な気がする“音楽”ですが、健康な人だけではなく、患者様に対してもいろいろな効果があるといわれています。“音楽”にはどのような効果があるのか“音楽”の効果と看護についてご紹介します。

申し込み番号 1-5	病院ってどんなところ？
担当:佐々木 由紀子	
講義内容	病院とは、どんなところでしょうか？色々な種類があり、果たすべき使命が異なっているのはご存知ですか？また、病院も存続するための戦略を練って活動しています。そこで働く医療職はどんな職種の人々が、どんな目的で働き、連携しているのでしょうか。一度は行ったことのある病院ですが、知らないことが一杯、病院を知って、そこで働くことをイメージしてみませんか。チーム医療についても解説します。

申し込み番号 1-6	ストレングスをさがそう
担当:滋野 和恵	
講義内容	大切な看護援助の考え方に、「ストレングスモデル」というのがあります。当事者に備わっている強み(力)に着目して、本人が主体となってその人の希望の実現に向けて支援するという考え方です。あなたの夢や希望は何ですか？今までやってきてよかったと思うことや、現在、熱中していること、楽しかったこと、嬉しかったこと、大変な出来事を乗り越えた経験、特技、性格などなど、まずは自分のストレングスを見つけましょう。

申し込み番号 1-7	訪問看護師ってどんなお仕事？
担当:進藤 ゆかり	
講義内容	<p>超高齢社会である日本では、「病気や障害があっても住み慣れた家で暮らしたい」「人生の最後を自宅で迎えたい」と望まれる方が増えています。看護師のお仕事は病院や施設内に限定されることはありません。地域で暮らす赤ちゃんから高齢者まですべての年代の方に、関係職種と協力し合って、一人ひとりに必要な支援が行えるのが、訪問看護です。白衣を脱いで、地域で幅広く活躍する訪問看護師の醍醐味を、皆さんと一緒に共有できたらと思います。</p>

申し込み番号 1-8	患者と家族への看護
担当:高儀 郁美	
講義内容	<p>看護は患者様だけがその対象ではありません。看護は「患者の家族」も対象になるの？ 家族のなかで誰かが病気になると、その他の家族に大きな影響をもたらすことがあります。あなたや兄弟姉妹がケガをしたら、ご両親が病気のため治療が必要になったら？！ その家族がうまく対応できない場合、家族自体も病に冒されることがあります。家族を看護ケアのなかに取り込み、患者の家族自体を看護する「家族看護」についてご紹介します。患者と家族の健康を考えてみませんか。</p>

申し込み番号 1-9	北海道の医療の歴史について
担当:林 美枝子	
講義内容	<p>日本史を皆さんはこれまで学習してきたと思いますが、大学に入学すると一般教養の中の課目で北海道史を選択することができます。中身は、まずは日本史との接続を説明しますが、概ね北海道の近現代史を講義し、自学自習の副読本を用意しましたのでそれを使って選択的フィールドワークに取り組みます。今回の出張講義はその中から北海道の医療の歴史をお話ししましょう。 北海道の近代史における医療の発展には目をみはるものがあります。例えば日本の女性で公許医師第一号であった荻野吟子は明治期の北海道で14年間も地域医療に尽していたことを知っていますか。アイヌ民族のみに発症した病いのことを知っていますか。医療関係者を目指したいと思う皆様のために、北海道の医療の歴史を楽しく解説します。</p>

申し込み番号 1-10	赤ちゃんの不思議な力
担当:福島 眞理	
講義内容	<p>皆さんは、赤ちゃんはどのような力を持っているかご存知ですか。赤ちゃんは、生きていくため、人に愛されるため、人との関係を形成するためのさまざまな力を持っています。赤ちゃんの不思議な力についてのお話しをします。人が、豊かに育つためには、赤ちゃんの力だけではなく、家族や周りの人たちの力、医療や看護とも関わっています。皆さんも、生まれた時は赤ちゃんでした。皆さんが赤ちゃんだったときのことをイメージして頂きながら、どのような人と、どのような関わりのなかで、成長してきたのか、一緒に考えてみませんか。</p>

申し込み番号 1-11	覚えるって楽しい！！
担当:松本 真由美	
講義内容	<p>2021年度から始まる大学共通テストでは特に「思考力・判断力・表現力」が求められます。記憶力に自信がない人は自分に有利！と喜んでいるのでしょうか。確かに知識量だけを競う入試ではなくなります。しかし、考え、深める時には記憶した知識を手がかりにしますね。みなさんの中にも記憶力を手に入れたいと思う人がいるかもしれません。簡単な記憶実験を通して、記憶のメカニズムと記憶のテクニックを心理学的にお伝えします。</p>

申し込み番号 1-12	「倫理的」ってなんだろう？ —高校「倫理」のその先へ—
担当:森口 眞衣	
講義内容	<p>高校「倫理」では、歴史に登場した思想家や宗教家たちが人として何を考え何を語ったのか、それらが時代・社会とどのようにつながっていたのか、などを学んできたと思います。大学入試において「倫理」はしばしば「人物と用語を結びつけて覚える科目」と思われがちですが、そもそもなぜ高校で「倫理」を学ばなければならないのでしょうか。また「倫理」は小学校・中学校で学ぶ「道徳」と似たものだと思われがちですが、なぜわざわざ別の名前をもつ科目として学ばなければならないのでしょうか。社会人デビューまでに身につけるべき「倫理」の位置づけをふりかえりましょう。</p>

申し込み番号 1-13	現代看護の創始者 —ナイチンゲールを知ろう！—
担当:吉田 香	<p>“ナイチンゲール”という名前は聞いたことあるけど、どんなことを行なった人なのか実はよく知らないって人もいるかもしれません。ナイチンゲールはどんな人なのでしょう。私たちに何を教えてくれた方なのでしょう。現代看護の創始者といわれるフローレンス・ナイチンゲールの思想は、現代の看護にも多く受け継がれているのです。“クリミアの天使”と讃えられたナイチンゲールの名言は、「天使とは、美しい花をまき散らすのではなく、苦悩する者のために戦う者だ An angel,not by spouting a beautiful flower,the suffering of those who fight for」です。「白衣の天使」のイメージから「戦士」として生きたフローレンス・ナイチンゲールの足跡を一緒に学んでみませんか。</p>
講義内容	

申し込み番号 1-14	意外と身近な依存症 —あなたは大丈夫？スマホ依存—
担当:吉野 淳一	<p>皆さんにとって、スマホはどのくらい身近な道具ですか？気がつけば、一日中さわっていないければ落ち着かなくなっていて、トイレに行くときにも持ち歩いているということはありませんか？確かにスマホは、それなしで世の中は進まないというくらいすっかり生活に浸透して、生活必需品のようになっていきます。でも、スマホを活用することと、スマホなしでいられないということのあいだには大きな差があります。離れたくても離れられなくなるのは依存症の入り口に立っている可能性があります。ここでちょっとスマホとの付き合い方を考えてみるのもよいと思いますが、いかがでしょう。</p>
講義内容	

申し込み番号 1-15	現代看護の創始者 —ナイチンゲールを知ろう！—
担当:吉田 香	<p>“ナイチンゲール”という名前は聞いたことあるけど、どんなことを行なった人なのか実はよく知らないって人もいるかもしれません。ナイチンゲールはどんな人なのでしょう。私たちに何を教えてくれた方なのでしょう。現代看護の創始者といわれるフローレンス・ナイチンゲールの思想は、現代の看護にも多く受け継がれているのです。“クリミアの天使”と讃えられたナイチンゲールの名言は、「天使とは、美しい花をまき散らすのではなく、苦悩する者のために戦う者だ An angel,not by spouting a beautiful flower,the suffering of those who fight for」です。「白衣の天使」のイメージから「戦士」として生きたフローレンス・ナイチンゲールの足跡を一緒に学んでみませんか。</p>
講義内容	

理学療法学専攻

申し込み番号 2-1	バランスの仕組みとリハビリテーション
担当:石橋 晃仁	加齢や病気でバランスが悪くなるその仕組みと、理学療法士が関わる練習を紹介します。
講義内容	

申し込み番号 2-2	転倒予防
担当:坂口 友康	高齢者は特に転倒しやすく、転倒から骨折等の怪我をしてしまい寝たきりになってしまう場合もあります。怪我についての基礎知識や、転倒しないようにどう環境を整備すれば良いのかなど、今すぐ自宅でできる転倒予防対策をご紹介します。
講義内容	

申し込み番号 2-3	高齢者の転倒予防
担当:佐藤 秀紀	高齢者では骨が弱くなっていることが多く、容易に骨折を起こします。また、転倒により歩くことへの恐怖心が湧き上がることも注意が必要です。恐怖心により、歩かなくなることは廃用性症候群をきたしやすく、さらに身体機能を低下させ、転倒を助長することになります。そこで高齢者の転倒予防について基本的な知識をお話したいと思います。
講義内容	

申し込み番号 2-4	安全で効果的なストレッチ
担当:新開谷 深	運動の前後にストレッチをすることは良くあります。よく行われているストレッチには、実は効果的ではなかったり、安全ではなかったりするものもあります。筋肉がストレッチされるメカニズムと実際のやり方を学びましょう。
講義内容	

申し込み番号 2-5	運動のメリットとデメリット
担当:高橋 光彦	
講義内容	運動は体にいいというイメージがありますが、場合により逆に身体に悪影響を及ぼすことがあります。運動のメリットとデメリットについて一緒に考えていきましょう。

申し込み番号 2-6	切断者に対する理学療法
担当:西山 徹	
講義内容	近年、パラリンピックなどで注目されることの多くなった「下肢切断者」に対する理学療法を講義し、最新の義足等を紹介します。

申し込み番号 2-7	地域に求められる理学療法士の力
担当:松崎 由里子	
講義内容	理学療法士が活動する場面を臨床（医療）と保健福祉に分けて紹介する。その中で高齢者に対する介護予防の実践内容を体験したり、災害場面での活動について考えることを経験してもらう。（基本的には地域における理学療法士の魅力を紹介することを目的として、時間によって内容を調整します）

申し込み番号 2-8	理学療法士と作業療法士の違い
担当:向井 康詞	
講義内容	リハビリテーション医療に関わる2つの職種の違いについて、簡単な体験をしながら理解します。

申し込み番号 2-9	身体の仕組みについての簡単な疑問
担当:向井 康詞	
講義内容	骨折すると骨は太くなる？、治療のために体の中に金属を入れても安全なの？など医療に対する疑問にわかりやすく答えます。

申し込み番号 2-10	スポーツ障害とテーピング
担当:向井康詞	
講義内容	部活動などでよくみられるスポーツ障害を理解して、テーピングを体験します。

作業療法学専攻

申し込み番号 3-1	人の手とリハビリテーション
担当:及川 直樹	人は他の動物と比較して、細かな作業を可能にする高度な手の機能を有しています。手の特徴的な機能から怪我やそのリハビリテーションまで幅広く紹介します。
講義内容	

申し込み番号 3-2	認知症のことを正しく知ろう
担当:大堀 具視	認知症になったら何も分からなくなる？何も出来なくなる？大切な人が大切な人で有り続けるために、認知症を正しく知るためのポイントを、作業療法士の視点から学びます。
講義内容	

申し込み番号 3-3	相手の思いに気づく、 力を引き出すコミュニケーション
担当:大堀 具視	医療や福祉の仕事は、相手を知る能力が求められます。治すことだけではなく、今ある力を理解し、それを引き出すことが大切です。その基本となるのがコミュニケーションです。
講義内容	

申し込み番号 3-4	座ることの大切さ
担当:岸上 博俊	何かを行う（作業する）時には、座って行う場面が多いです。私たち作業療法士は、座る機能のアップだけでなく、座ることを助ける椅子も研究対象となります。人がラクにそして、活動しやすい椅子についてお話をさせて頂きたいと思います。
講義内容	

申し込み番号 3-5	心と体の関係-心理と身体機能の関係-
担当:清本 憲太	<p>人の体は、心の状態によって大きく影響を受けます。特に、「痛み」は、不安や恐怖、抑うつなどの心理的状态と大きく関連し、気持ちを整えることで痛みが軽減したり、逆に、ストレスが強いと痛みが増強したりします。</p> <p>講義では、なぜそのような現象が生じるのか？を、解剖学や生理学・生物学的に紐解いていきたいと思ひます。</p> <p>作業療法士は、「心と体の専門家」ともいわれており、基礎研究データと臨床研究、症例データをもとに解説します。</p>
講義内容	

申し込み番号 3-6	高齢者や障がいがある方が生活する家について 学んでみよう
担当:合田 央志	<p>リハビリテーションの専門職は高齢者や障がいを持たれた方の能力が改善するよう、訓練も行います。改善した能力が生活する家で十分に発揮されるためには、家屋の調整が必要になります。</p> <p>リハビリテーションの専門職が注目する家屋のチェックポイントについてご紹介します。</p>
講義内容	

申し込み番号 3-7	コミュニケーション上手になろう
担当:村上 元	<p>精神科医療では、対象者のコミュニケーションの支援も行います。人の状況のとらえ方の癖と、コミュニケーションのポイントの一部を紹介します。</p>
講義内容	

診療放射線学科

申し込み番号 4-1	画像診断で人体はここまで見える
担当:木村 徹	
講義内容	<p>最近の画像処理技術は、コンピュータ利用の発達により非常に進んでいます。これは、医用画像診断でも同じで、様々な画像処理や3次元処理、比較や重ね合わせなどを行っています。</p> <p>ここでは、CT画像、MR画像をはじめ様々な画像診断に於いて、どの様な画像処理を行い、対象の腫瘍や臓器、血管、骨などを画像にして診断や治療に利用しているかを紹介します。</p>

申し込み番号 4-2	核医学検査で何がわかる
担当:小山 和也	<p>核医学検査は、皆さんには聞いたことの無い検査方法かもしれませんが。</p> <p>核医学検査は、微量の放射線を出す元素（放射性同位元素）を、様々な化合物や糖、やアミノ酸などに組み込み、体内に注射します。するとこれらの物質は、体内の生理的な働きでいろいろな臓器や腫瘍などに取り込まれます。この分布を放射線を検出することで画像にします。</p> <p>核医学検査は、X線撮影やCT検査と違って、形態的な画像ではなく生理的な状態を画像にすることができます。この情報を用いて診断、治療を行います。</p>
講義内容	

申し込み番号 4-3	診療放射線技師の職業紹介
担当:白石 祐太	
講義内容	<p>診療放射線技師は、医療の中で放射線を使用して患者さんの検査を行う事ができる専門職（国家資格）です。医療では医師をはじめ看護師、薬剤師、診療放射線技師、臨床検査技師、理学療法士など多くの専門職種の人が働いています。</p> <p>ここでは、医療の現場に於ける診療放射線技師の仕事について、解説します。近年、放射線を利用した検査、治療は、コンピュータを利用した技術革新が進んでおり、これらの内容についてわかりやすく解説します。</p>

申し込み番号 4-4	身近にある放射線 —放射線てなに?—
担当:杉本 芳則	
講義内容	<p>皆さん、放射線て何だと思いませんか？物質？何か光のようなもの？</p> <p>私たち人類は、有史以来放射線の中で生活しているのですが、放射線は私たちの五感ではわかりません。このため、放射線が発見されたのはごく最近で、約120年前です。</p> <p>ここでは、放射線とは何か、放射線の発生や測定、放射線の利用など放射線に関する基礎的な事柄についてやさしく解説したいと思えます。</p>

申し込み番号 4-5	放射線の種類・性質 —放射線物理、放射化学、放射線生物—
担当:樋口 健太	
講義内容	<p>皆さんは理科で、物理、化学、生物を習っていると（選択科目）と思いますが、放射線の分野では、放射線物理、放射化学、放射線生物があります。ここではこれらの内容を簡単に解説します。</p> <p>放射線物理では、元素や原子核の構造から放射線の発生や物質崩壊など物理的な内容を、放射化学では、放射線同位元やその化合物について分析や抽出などについて、放射線生物は生物が放射線を被ばくしたときの影響について簡単に解説します。</p>

申し込み番号 4-6	放射線管理 —放射線はどの様に管理しているか—
担当:樋口 健太	
講義内容	<p>放射線を利用する施設では、安全のため放射線の量、放射性同位元素の量、空気中の放射線量など様々な事に注意する必要があり、法律で規制されています。</p> <p>ここでは、放射線を使用する施設でどの様に放射線が漏れないように作られているか、どの様に管理しているかなど、放射線の安全管理について解説します。</p>

申し込み番号 4-7	医療で放射線はどう利用されている
担当:福山 篤司	
講義内容	<p>ここでは、病院や診療所に於いて放射線がどの様に医療に使われているかについて解説します。皆さんが知っているX線写真をはじめX線透視検査やCT検査などの画像診断に使用されています。核医学検査は微量の放射性医薬品を使用して体内の臓器の検査を行います。また、放射線治療は各種悪性腫瘍の治療に使用されています。</p> <p>これらの様々な医療に於ける利用の方法や、病院に於ける放射線の安全利用について解説します。</p>

臨床検査学科

申し込み番号 5-1	なぜ、治る乳がんと治らない乳がんがあるのか？
担当:浅沼 広子	がんの完治は、5年間再発しないことが基準ですが、乳がんは10年後でも再発することがあります。その原因解明と病理（組織・細胞診）検査がどう関わっているか紐解きます。
講義内容	

申し込み番号 5-2	患者中心の多職種連携とコミュニケーション
担当:磯辺 正道	臨床検査の視点から患者（家族）・医師・看護師・臨床検査技師・診療放射線技師・理学療法士・作業療法士等が連携し、より良い検査・診断・治療に繋げるには患者を中心に職域を超えたコミュニケーションが必要となります。事例にて楽しく一緒に学び合いましょう
講義内容	

申し込み番号 5-3	医療に用いられる化学とは
担当:梅森 祥央	高校3年間で学ぶ化学の知識は、医療現場（特に臨床検査）でどのように活用されているのか、具体例を示しわかりやすく解説します。
講義内容	

申し込み番号 5-4	新型コロナウイルス、こんな感じで検査しています
担当:品川 雅明	世界中で猛威を振るっている新型コロナウイルス。診断検査法と臨床検査技師の役割について解説します。
講義内容	

申し込み番号 5-5	健康診断の尿検査からわかること
担当:澁谷 斉	“おしっこ”が生成される過程はどのようなものか？そして、健康診断で提出している尿がどのように検査されているのかを紹介し、さらにその結果をどのように解釈するかをお話させていただきます。
講義内容	

申し込み番号 5-6	今から知ってほしい“がん”のこと ～細胞検査士の立場から～
担当:徳永 祐一	がんの中でも「子宮頸がん」とHPV（ヒトパピローマウイルス）の関係性について、細胞検査士の立場からお話をさせていただきます。
講義内容	

3 to 1, Next.



医療と福祉の現場から誕生した

日本医療大学

学生募集・入試グループ TEL : 011-351-6111

〒062-0053 札幌市月寒東3条11丁目1番50号

FAX:011-351-6160 E-MAIL:pr_jhcc@jhu.ac.jp